

これまで、

信頼できる政治

これからも、ずっと。

しんじ
井上信治
Shinji Inoue

プロフィール

昭和44年10月7日生まれ(39歳)
学習院初等科、開成中・高校、東京大学法学部卒業、
英国ケンブリッジ大学修士課程終了。国土交通省、外務省勤務。
公募・予備選挙を経て、03年11月衆議院総選挙で初当選。
05年9月 総選挙で2回目の当選(東京25区、麻生派)
06年10月 最年少で自民党副幹事長に就任
07年8月 多くの総理大臣を輩出した自民党青年局長に就任

主な役職

<衆議院>

厚生労働委員、農林水産委員、
沖縄及び北方問題に関する特別委員会理事
臓器移植に関する法律を改正する小委員、
元予算委員、元財務金融委員会理事

<自民党> 青年局長、元副幹事長、厚生労働部会長代理、
子育て支援対策小委員長、介護委員会事務局長、
与党新型インフルエンザ対策に関するプロジェクトチーム委員、
雇用・生活調査会事務局次長、国土交通副部会長、
中小企業調査会副会長、憲法審議会事務局次長、
行政改革推進本部主査、政権公約政策プロジェクトチーム委員、
「若者を応援する若手議員の会」副会長 他

井上信治からのメッセージ

景気の回復や社会保障制度の見直しなど、少しでも早く国民の生活を安定させるために、私たち政治家は、ひとときも無駄に過ごすことは許されません。

このような大切な時期に、自民党では内部でゴタゴタと足の引っ張り合いばかり、民主党では偽装献金問題が発覚したりと、相変わらず古い政治家の体質には、私も大きな怒りを抱いています。

このままでは、自民党でも、民主党でもなく、政治全体が国民の皆さまから見放されてしまいます。

私、井上信治は、これからもずっと「信頼できる政治」を続けます。

日本再建の急先鋒として、クリーンで、しがらみのない若手議員のホープが力を合わせ、政治の世界を内部から改革し、国民のための政治を実現します。

39歳 井上信治、これからも全力で走り続けます！

同じ昭和44年生まれの39歳、
同級生3人組で頑張ります！



青年局 局次長
萩原健司
Kenji Ogiwara

青年局 局長
井上信治
Shinji Inoue

青年局 顧問
後藤田正純
Masazumi Gotoda

■井上信治の公式サイトにパソコンからアクセス！

信頼できる政治

■携帯電話版「井上信治の活動報告」

http://blog.livedoor.jp/inoue_shinji



発行元：

輝く西多摩を創る会 <http://www.inoue-s.jp/>

〒198-0024 東京都青梅市新町3-39-1 井上信治事務所内

TEL:0428-32-8182 FAX:0428-32-8183 Mail:inoue.office@carrotocn.jp

信頼できる政治

井上信治 「4つの政策」

①国民のくらしを守ります！

私たち国民のくらしは本当に困っています。融資や信用保証、人材投資や技術革新などを支援し、中小企業を活性化することにより、高齢者や若者等の雇用も創出します。また、積極的な景気対策により所得を向上させ、商店街を元気にすることにより、地域を活性化させます。毎日の明るい豊かなくらしを実現するとともに、将来に夢を描けるような未来を創ります。一日も早い景気回復を実現します。

③政治や行政の無駄遣いを止めさせます！

税金や保険料の負担も厳しい中で、私たち国民が払った大切な税金から給料をもらっているが、霞ヶ関の官僚たちが好き放題に無駄遣いや天下りをしていることは、絶対に許しません！公務員制度を大改革します。また、政治家自らも国会議員の大幅な定数削減などを断行するとともに、政治献金の透明性を高め、新しいクリーンな政治を確立することにより、国民からの信頼を取り戻します。

②安心できる社会保障制度にします！

皆さまに国会に送っていただいて以来、年金・医療・介護・少子化対策・障害者福祉等の社会保障政策に取り組んできました。高齢者の負担に加え、子育てや両親の介護で大変な現役世代の負担も軽減するとともに、年金制度の一元化、医師不足の解消、保育や教育の充実等を実現します。現在の少子高齢化時代に適合できなくなった社会保障制度を勇気を持って抜本的に大胆に改革します！

④「輝く西多摩」を実現します！

私は妻と幼い子どもたち3人と西多摩で暮らしています。私たちの西多摩は美しい自然環境に恵まれ、永い歴史に培われた独自の伝統・文化を有する大変素晴らしい地域です。この西多摩の魅力をもっと充実させ、他の地域の方々にも大いにPRし、大勢の観光客や企業を誘致するとともに、地元の農林商工業を発展させ、西多摩を活性化します。西多摩の明るく輝かしい未来を、ともに創って行きましょう！

愛する西多摩のために

～輝け 西多摩！～



青梅市 (面積：103.26km² 人口：141,194人)

主な課題

- ・青梅市立総合病院の充実とネットワーク整備
- ・JR青梅線の利便性の向上
- ・圏央道の延伸と青梅IC周辺の物流拠点整備

羽村市 (面積：9.91km² 人口：57,018人)

主な課題

- ・公立福生病院の医師不足等への緊急対応
- ・多摩川の護岸整備等の災害対策

福生市 (面積：10.24km² 人口：60,240人)

主な課題

- ・JR牛浜駅の全面改修 (バリアフリー・耐震化)
- ・国道16号線武蔵野橋陸橋と五日市街道交差点の改良による渋滞解消

あきる野市 (面積：73.34km² 人口：80,591人)

主な課題

- ・森林の保全と活用による地域の特性を活かした地場産業の育成
- ・JR五日市線の複線化、施設や運行体制の充実



瑞穂町 (面積：16.83km² 人口：33,421人)

主な課題

- ・JR八高線の複線化
- ・横田基地騒音対策 (防音工事地域の拡大や告示日の変更、太陽光発電による負担軽減)

日の出町 (面積：28.08km² 人口：16,320人)

主な課題

- ・梅ヶ谷トンネルの早期開通 (日の出～青梅間)
- ・平井川の整備

奥多摩町 (面積：225.63km² 人口：6,193人)

主な課題

- ・過疎法の延長等の過疎化対策
- ・全世帯における地デジの受信可能
- ・森林環境税の創設

檜原村 (面積：105.42km² 人口：2,676人)

主な課題

- ・過疎法の延長等の過疎化対策
- ・全世帯における地デジの受信可能

